

## みみタロウ

日本語版 ☆155号 2025年4月

滋賀県国際協会 ボランティアグループ「みみタロウ」  
おまつし はま びあさ おうみ  
大津市におの浜 1-1-20 ピアザ淡海 2F

Tel/Fax : 077-523-5646

E-mail : mimitaro@s-i-a.or.jp

URL : http://www.s-i-a.or.jp

Facebook : https://www.facebook.com/siabiwako

ゆめ む いっぽ  
夢に向かって一歩ずつ

今回みみタロウは、自動車整備士のリキ フェブリアーナさん（大津市在住）にお話しを伺いました。



僕が初めてインドネシアから技能実習生として来日したのは2017年。日本のアニメが好きだったのと、日本の高い技術を身につけたいとの思いからです。また、インドネシアには多くの日系企業が進出していて親しみがあり、平和な日本なら安心して働けると思いました。

実習先は静岡県の船外機の製造工場で、50名ほどのインドネシア人がいましたが、会社は僕たちイスラム教徒のために祈りのスペースを設けてくれた他、日本語教室も開催してくれました。おかげで、3年後の技能実習終了時には、日本語能力試験N3と船外機の組み立て専門級の資格を取得できました。その後一旦帰国し、半年間、渡日希望者を対象に簡単な日本語を教えていました。そして特定技能制度の農業分野の試験を受験し再来日。長野県でベトナム人や中国人と一緒に半年間、レタス栽培を行いました。日本の農業は土壌づくりから始まることなどを知り興味深かったのですが、夜中の1時からの収穫作業で休みもなかなか取れずにきつかったですね。その後、以前取得していた専門級の資格を生かして、福島県の温調機器の製造工場で一年半働き、その後から自動車整備の特定技能の受験に向けて、YouTubeや本を使って一人で勉強に取り組みました。そして昨年4月、二度目の挑戦で自動車整備の特定技能試験に合格し、現在、大津市の「タイシン自動車」で働いています。

僕は自動車が好きで、自動車整備は念願の仕事でした。今の仕事には、これまで身につけた全ての技術が役立っています。職場では、僕は外国人社員第一号で、社長さんや先輩社員さんから一から仕事を教えて

いただいています。「メガネ取って」と言われて眼鏡かと思うと工具の名称だったり毎日勉強です。会社では自動車の販売や修理、車検など様々な業務を扱いますが、僕の仕事は車を点検し、不具合が見つければ先輩社員さんに伝えること。お客さんとのやりとりも少しあって、僕にとっては大きなチャレンジです。いつもドキドキですが、「いらっしやいませ！」と声をかけると気持ちが弾み、今は一番楽しいです。沢山の経験を積んで、今度は整備士試験3級を受ける予定にしています。

日本では、これまで寮生活をしていましたが、今回初めて一人でアパート暮らしを始めました。入居手続きは、書類の準備や届け出など沢山あって大変でしたが、それ以外にも地域によってルールが異なることに戸惑いました。ゴミ袋を買いに行くと、以前住んでいた所では種別ごとに決まった色のゴミ袋だったのが、ここでは指定の袋がどのゴミにも利用できると教えてもらいました。ご飯は自炊です。宗教上豚肉は食べられませんが、ラベルを確認して食品を選ぶと大丈夫。ネットでハラル食品や調味料を注文して、スパイシーなインドネシアカレーをよく作っているんですよ。

滋賀で見つけたもう一つの居場所は日本語教室で、毎週通っています。教室では日本語を学ぶだけでなく、優しい先生方や様々な国の人との交流もあって心が温まります。日本語は仕事のレベルアップや生活の安定にもつながるので、是非お勧めしたいです。

滋賀は穏やかな土地柄で、何より美しい琵琶湖があり、遊ぶ場所も沢山あって大好きになりました。祖国にいる妻と2歳の娘とは毎日テレビ電話で話しているのですが、家族と一緒にここに住んで、キャンプや旅行を楽しむのが僕の夢。勉強は好きな方ではありませんが、夢に向かって日本語も仕事も頑張ります！